NEWS RELEASE



2019年3月19日 日本新薬株式会社 広報 部

TEL: 075-321-9103

報道関係者各位

ZX008 の日本国内における独占的販売契約締結のお知らせ

日本新薬株式会社(本社:京都市、代表取締役社長:前川 重信、以下「日本新薬」)は、本日、Zogenix, Inc.(本社:米国カリフォルニア州、社長兼最高経営責任者:スティーブン・ファー、以下「Zogenix 社」)とドラべ症候群およびレノックス・ガストー症候群を期待適応症とする ZX008(以下、「本剤」)に関して、日本国内における独占的販売契約(以下、本契約)を締結したことをお知らせします。

ドラベ症候群およびレノックス・ガストー症候群は、乳幼児期に発症する難治てんかん症候群で、 \mathbf{Z} ogenix 社は、ドラベ症候群に伴う発作の治療薬として既に米国食品医薬品局 (FDA) 及び欧州医薬品庁 (EMA) に承認申請しており、レノックス・ガストー症候群に対してはグローバルでの臨床第 \mathbf{III} 相試験を実施中です。 \mathbf{Z} ogenix 社は、日本においても上記 $\mathbf{2}$ 症候群に対して、承認申請のための臨床試験を実施しています。

この度の契約締結に際し、日本新薬社長 前川重信は、次のようにコメントしています。 「当社は、難病・希少疾患を重要な注力領域としており、Zogenix 社と提携した本剤を医療現場にお届けすることで、2 つの期待適応症における医療ニーズにお応えし、患者様とそのご家族に一層の貢献をしたいと考えています」。

Zogenix 社の社長兼最高経営責任者のスティーブン・ファー博士は、次のように述べています。「希少疾病治療領域における日本新薬の専門性と取り組みを考慮し、日本における本剤の戦略的販売パートナーとしてふさわしいと考えました」。さらに、ファー博士は、「ドラベ症候群の現在の治療選択肢は限られているため、日本新薬と協力して、患者様とそのご家族に、本剤を新しい治療選択肢の一つとしてお届けしたい」と述べています。

日本新薬について

日本新薬は、人々の健康と豊かな生活創りに貢献することを使命としています。病気に苦しむ患者様、ご家族へ福音となる特長あるくすり創りを通して、社会から信頼される企業を目指しています。当社が取り扱っている製品等、詳細な情報についてはhttp://www.nippon-shinyaku.co.jpをご覧ください。

Zogenix 社について

Zogenix 社は、希少疾患の患者様とそのご家族の生活を改善するための革新的治療法の開発と商業化に取り組むグローバル製薬会社です。同社の主要製品候補である ZX008 は、ドラベ症候群治療薬として EMA および FDA に承認申請中であり、また日本においては開発中です。詳細については、www.zogenix.com をご参照ください。

以上